

地域で進めるスマート農業を考える

空知



スマートアグリシンポジウム 2023 ～中山間地における スマート農業への挑戦～

スマート農業は、農作業の効率化や高度化に役立つ技術として、ほ場面積が広く通信環境に恵まれた平野部で近年急速な広がりを見せています。

一方、中山間地では過疎化に伴う担い手不足への対応として、農作業の効率化につながる技術の関心は高いものの、携帯電話の電波不感地域をはじめとした通信環境等の問題から、スマート農業の普及は限定的となっています。

そうした逆境の中でも、地域に必要な技術としてスマート農業に取り組む地域の声や、最新の通信技術を紹介し、中山間地における技術活用のあり方を検討するシンポジウムを開催します。

日時

11/15(水)

13:00-17:00

基調講演

ー通信事業者が取り組む
中山間地でのスマート農業
事例と技術動向についてー

株式会社インターネットイニシアティブ
IoTビジネス事業部 副事業部長 齋藤 透

スマート農業機械の展示や、講師等による
パネルディスカッションも実施予定！

場所

岩見沢市民会館・文化センター
「まなみーる」中ホール

事例紹介

芦別市スマート農業推進協議会
津別町農業協同組合
中山間地でスマート農業に取り組む
地域の生の声をお届け！

技術紹介

株式会社マゼランシステムズジャパン
測位衛星を活用したスマート農業の可能性
テラスマイル株式会社
農業から農業経営へ
～熟練農業者の勘と経験を昇華させるデータ活用～

主催 空知スマートアグリシンポジウム事務局
・北海道空知総合振興局産業振興部農務課
・一般社団法人 日本農業情報システム協会
・株式会社 インターネットイニシアティブ

参加無料
Web申込



前回の
動画も
公開中！



お問い合わせ先（振興局農務課） 0126-35-7100

申請フォーム <https://www.harj.jp/9KJdsZBD>

空知スマートアグリシンポジウム 2023

当日のプログラム

13:05 基調講演

—通信事業者が取り組む中山間地でのスマート農業事例と技術動向について—

株式会社インターネットイニシアティブ IoTビジネス事業部 副事業部長 齋藤 透

スマート農業は、ほ場面積が広く通信環境に恵まれた平野部で近年急速な広がりを見せている一方、中山間地では条件が悪く、利用に様々な制約が生じています。昨今の利用シーンの拡大とそれに伴う通信技術の動向、今後の可能性についてご紹介します。

13:35 事例紹介

—芦別市 スマート農業への取組—

芦別市スマート農業推進協議会 事務局員 繁泉 和彦

アドバイザー 檜館 拓

地域農業者の高齢化による労働力不足や農家戸数の減少による経営面積の拡大に対応するためには、地理的条件や営農体系に即したスマート農業技術の調査・研究が必要であることから開始した取組について紹介します。

—JA津別地区における情報通信環境整備対策の実施について—

津別町農業協同組合 営農部営農課 MR・MG 有岡 敏也

オホーツク地域の津別町は、網走川の最上流地域に位置し、典型的な中山間地域の中でスマート農業を展開するべく、各種実証事業や大学等との連携を図っています。特に通信の不感地帯の改善に向け、推進している取組についてご紹介します。

14:30 技術紹介

—測位衛星を活用したスマート農業の可能性—

株式会社マゼランシステムズジャパン 代表取締役 岸本 信弘

広範な社会実装が期待される、準天頂衛星システム（みちびき）を利用した高精度単独測位技術や世界中の測位衛星を活用した防災面への適用等に関し、実例を交えながら分かり易くご案内致します。

—農業から農業経営へ～熟練農業者の勘と経験を昇華させるデータ活用—

テラスマイル株式会社 CMO 平田 祐貴

日本は小国ながら大陸に挑み続けた歴史を持つ小さな巨人です。条件不利の日本農業でも、データ活用によって生産性を高める事例が増えています。本日は、そのような小規模ながらも筋肉質な農業経営のあり方、そして一歩先のデータ活用“集合体での不可価値創造”について、小さな巨人の価値共創の事例と一緒に伝えたい。

15:55 パネルディスカッション

「中山間地における
スマート農業への挑戦」



12:00-16:00 展示ブース

スマート農業機械や
試験・研究結果を
特設ブースで展示！



講演開始前や休憩時間にお立ち寄りください！